

1988年

8月号

No.392

大洲

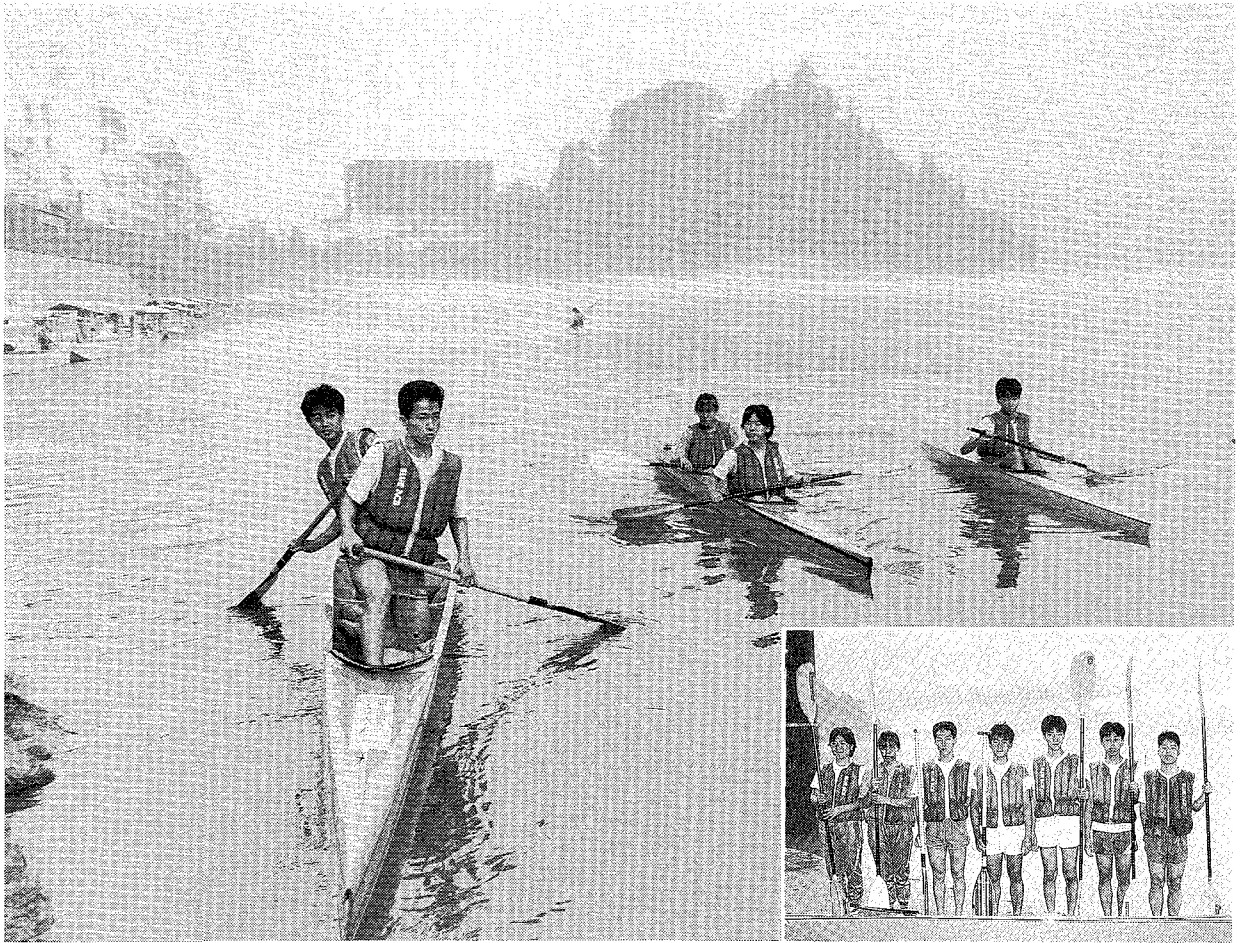
おおす

市民のうごき

昭和63年6月30日現在

人口	39,906人	(+30)
男	19,069人	(+4)
女	20,837人	(+26)
世帯数	12,890世帯	(+9)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和63年8月1日発行 発行 大洲市役所 編集 市長公室 〒795 大洲市大洲690-1 ☎24-2111



(右下の写真・左から西尾、中本、森、谷野、村上、井上、矢野の各選手)

今月号の主な内容

- 6月定例市議会……2P
- 朝市が満一歳………3P
- 伝説を訪ねて………4P
- 川まつり花火大会…5P
- 奥さん訪問………8P
- カメラスケッチ……9P
- 休日急患診療………10P

私の楽しみ ⑦ 大洲市体育協会力又一部の皆さん

水量に恵まれ、流れの穏やかな「肱川」という絶好の練習場を舞台に、国体への出場権獲得、国体での上位入賞を目指し、力又ーにかけた青春が疾走します。

現在は、高校生を主力に総勢三十三人。今年の国体では、少年力ナディアン・ペア（谷野・森組）少女力ヤック・ペア（中本・西尾組）の両種目に上位入賞の期待が寄せられています。

「練習は厳しいけれど、国体で勝ちたいですから……」大洲市体育協会力又ー部の皆さんは、国体での上位入賞を目指して、毎日ハードな練習に励んでいます。

同部は、二宮英俊さん（本町）を中心に昭和五十六年から活動を開始し、わずか四年にして、国体（第四十回鳥取国体）で皇后杯を勝ちとるまでになりました。

力又ー

ふるさとづくり特別対策事業が始動

— まずは 徳森公園整備から —



6月定例市議会

《議員定数の削減も》

24
↓
22

第二〇七回定例市議会は、六月十七日から六月二十七日まで十一日間の会期で開かれました。
今回の議会では、昭和六十三年度の補正予算案六件、条例関係七件、人事案件一件、議員提出案件二件、その他八件の計二十四議案が提出されました。

提案理由の説明

本年度の市政運営については、「新しい調和と、秩序の形成と活力の育成」を基本に市政推進の五つの柱を設け、目下その推進に最善の努力を払っているところです。国においては、地方自治体が地域の特性と実情を生かしながら、自らの創意工夫により企画した総合的な市単独プロジェクトが認められ、高率な財政面での助成がある制度として「ふるさとづくり特別対策事業」が新設されました。大洲市としても、特に、メニュー化された事業の選択から脱却し、地域の特性を生かした自主的かつ独創的な施策を推進するために、可能な限り有利な市単独事業を起こし、積極的な政策を展開することとしました。

補正予算の概要

今回の補正額

一般会計	十億七千九百九万円
特別会計	一億九百十七万円
企業会計	七千四百四十万円
合 計	十二億五千六百六十六万円

今回の補正で予算総額は百七十七億七千八百二十四万円となり、昨年同様に比べると、十一億七千七百二十一万円（約七・四％）増加しました。

一般会計

今回の補正で、一般会計の予算総額は九十六億五千九百九万円とな

り、昨年同様に比べて、五億五千三百七十七万円（約六・一％）増加しました。

総務費 交通安全施設整備事業として、ガードレールやカーブミラーの設置に六百万円

民生費 地域改善対策特定事業（生活環境整備）に九千三百八十七万円、大洲市福祉基金出捐金に一千万円（これにより、福祉基金は目標額の一億円を達成します）

土木費 平地慶雲寺線道路改良工事に九千四百三十五万円、富士山公園整備事業に四千八百一十万円（駐車場の舗装、遊具整備など）、家族旅行村整備事業に一億六百五十五万円（スロープガーデン、便所の設置など）

※徳森公園整備事業に二億六千三百七十万円、これは先に述べた「ふるさとづくり特別対策事業」として認められたもので、本年度から三カ年の継続事業となります。

消防費 消防施設整備事業に二千六百九十四万円（防火水槽新設工事など）
教育費 大洲幼稚園園舎建設事業に五千五百九十万円

人事案件

人権擁護委員の推薦について

任期満了に伴う人権擁護委員の委嘱に先立ち、その候補者の推薦について意見を求めたものです。
候補者（敬称略）

氏名 兵頭典次
住所 大洲市八多喜町甲一二六二番地の三
生年月日 大正五年三月八日

議員提出案件

議員定数を減少する条例の一部を改正する条例

行財政合理化を推進する上で、議会がその模範を示そうと、議員定数を二十四人から二十二人に改めたもので、次の一般選挙から適用されます。

鹿野川ダム管理等に関する要望決議の提出について

昨年七月に続き、本年六月二十五日に発生した水害の状況を重視し、ダム放流等ダムの操作管理について洪水防止の優先を前提に善処するよう、県知事あて要望するものです。

条例関係

市立大洲病院整備審議会条例

市立大洲病院の整備に関し、その適正をはかるため審議会を設置するものです。

大洲市国民健康保険税条例の一部改正

大洲市消防団条例の一部改正

ほかに、大洲市報酬及び費用弁償等支給条例の一部改正、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正などの議案が提出されました。

朝市が満一歳

―農業後継者からのメッセージ―

大洲市青年農業者協議会主催の「朝市」が、六月十二日（日）で一周年を迎えました。この「朝市」は、昨年六月に産声をあげ、毎月第二日曜日に、JR大洲駅で開催されてきました。

今回は、同協議会に加入し、「朝市」の屋台骨を担ってきた農業後継者の皆さんに、「朝市」を中心に語っていただきました。

朝市について

「朝市」は、「生産者に対する消費者の生の声を聞こう」というねらいで始めたものです。一周年

を迎え、顔なじみのお客さんもできましたし、「朝市」の名も徐々に定着しつつあるようです。とにかく、「やっ」とこまで来たか。」というのが素直な実感です。

「朝市」を運営していく上で一番苦労するのは、即売する野菜や果物の品数の確保です。市場と違い、「朝市」で販売する品物は、我々農業後継者が手がけている物だけを持ち寄るわけですから、その種類や量がかなり限定されています。また、それで、どうしても、お越し頂いた皆さんのご要望に応じ切れないケースが出てくるのです。

六月から十月にかけては品数も豊富なので、自信を持って市を開けるのですが、二月から三月にかけてなどは極端に品数が落ちるので、現在その対策を考えていると

ころです。

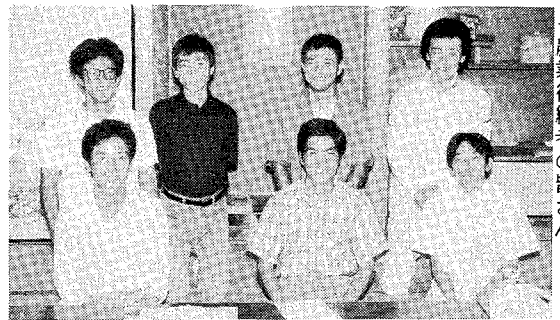
一つ残念に思っているのは、「朝市」の名は知られていても、それを運営している我々のことについては余り知られていないということです。時々、「あなたたち、青年団の方？」とか、「おにいさん、この野菜はどこから仕入れてきたの？」などの質問を受けることがあります。「朝市」では、我々地元農業後継者が、自ら手がけた作物を持ち寄っているのだということをご記憶に留めておいてください。

未来に向かって

「朝市」は、我々にとって大きな行事であり、それ自体が大きな自信にもなっています。今後も総力をあげて、より魅力的な「朝市」を運営していきたいと思っています。

我々は、土に親しみ過ぎているせいか、ともすれば、農業の持つ本当の魅力を見失いがちです。オレンジ・牛肉の自由化を始め、農業をとりまく状況は確かに厳しいものかもしれません。しかし、そういった周辺状況を嘆くよりも、まず我々は、農業本来の魅力を見つめ直し、それをアピールしてい

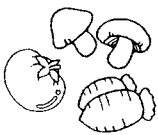
▲農業後継者の皆さん



きたいと思っています。そのためにも、我々は、もともとつとグロ―バルな視野で農業を見つめ、やがて必ず「農業後継者の時代だ」と言われる時代の訪れることを信じ、農業に携わっていきたくと思っています。

これからも、「朝市」と農業後継者をよろしく願います。

◇ 編集者から―農業後継者は、実に生き生きとした好青年ばかりでした。大洲の農業もこれからどう変身していくのか楽しみです。―



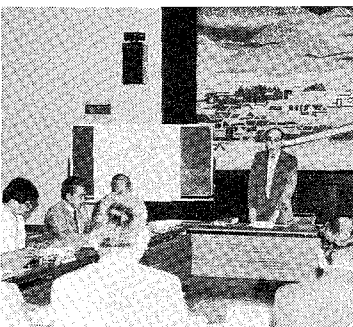
富士山地域リゾート構想 検討委員会初会合

六月六日、市役所2階の大ホールで「富士山地域リゾート構想検討委員会」の初会合が開かれました。

この構想の狙いは、肱川の水と緑を生かした快適環境づくり、農業と観光を一体化した産業振興、都市と農村の交流促進など、滞在型の観光拠点の形成にあります。

同委員会は、本年四月一日に近田市長の諮問機関として設置されたもので、市内の各種団体長や学識経験者など十五人を委員に委嘱しています。

初会合当日は、近田市長のあいさつの後、事務局が「家族旅行村」「ボルドー村構想」などの関連事業について説明を行い、委員長に田中有男氏（伊予銀行経済研究センター取締役社長）、副委員長に小泉紘文氏（大洲市観光協会副会長）を選出しました。



伝説を訪ねて

— 女の一念岩をも通す —

柳沢・長老淵



新谷から矢落川に浴つて柳沢へ向かう途中、矢落川に注ぐ本郷川沿いに竜神淵という所があります。更に、この竜神淵から本郷川沿いに山の中へ分け入っていくと、大きな岩が二つに割れたような形で突っ立っているふちに出ます。地元の人々は、このふちのことを長老淵と呼んでいます。

神淵には美しい雌の竜がそれぞれ住んでおりました。ふとしたことから知り合った二匹の竜は、やがて相思相愛の間柄になります。雄の竜は、夜ごと川を下つて竜神淵の雌のもとへと通い詰め、二匹は共に夜を過ごすようになったのです。

そんな幸せな日々が幾日続いたことでしょう。あれ程熱心に通い詰めていた雄の竜が、ある日を境にピタリと来なくなってしまったのです。雌の竜は、寂しくて寂しくて、毎日を泣き明かしておりました。

その頃、雄の竜はと申しますと、実は別の場所に新しい恋人ができ、毎日そちらへせつせと通っていたのです。風のうわさで、その事を耳にした雌の竜は、涙を振り払うと、川に沿って上へ上へものすごい勢いで上り始めました。そうです。恋しい竜の住む長老淵へ出向こうと決心したのでです。

やつの思いで長老淵の前までやって来ますと、大きな岩が雌の行く手を阻みました。雄の竜さえ避けて通っていた程の巨岩ですから、並の大きさではありません。しかしながら、激情の余り我を失っていた雌の竜はドツとばかりにその岩に体当たりしました。雌の一念に、さしもの巨岩も真二つに突き破られ、雌の竜は、割れた巨岩の間を抜けて、ついに長老淵にたどり着いたということです。

さて、その後二匹の竜がどうなったのか、その点については残念ながら語り継がれていませんが、それ以来、長老淵の姿は今のようになつたのだと言われています。

「女の一念岩をも通す」とは、ここから発した言葉なのかもしれません。

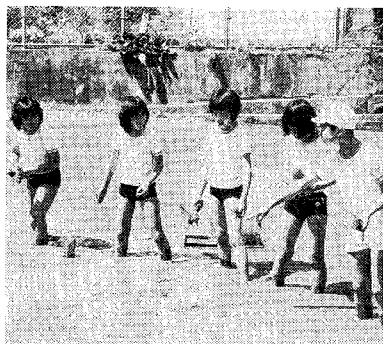


▲ 長老淵

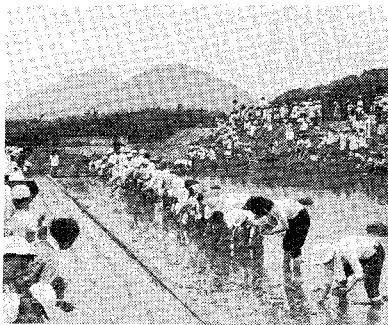
学校田で田植

田植シーズンを迎え、市内の小学校でも学校田の田植が行われました。

上須戒小学校（白石美子校長）では六月十三日、全校児童五十五人が総出で田植作業に挑戦しました。汗を流し、自然を相手に働くことから、思いやりの精神や美しい心を育てていこうという目的で行うもので、今年で十五年目になるとのことです。

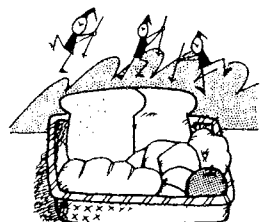


▲上須戒小学校の田植



▲久米小学校の田植

● 食品衛生週間 ●



8月1日～8月7日は「食品衛生週間」です。
お宅の食品衛生は大丈夫ですか！
○台所はいつも清潔に。
○調理する前にはよく手を洗いましょう。
○調理後はできるだけ早く食べましょう。
○食品は5℃以下で保存しましょう。

また、六月十七日には、久米小学校（井上勝博校長）でも五・六年生約八十人が、先生や父兄と一緒に田植に挑みました。久米小学校での田植は、昭和二十三年頃から始められたそうで、最近では機械で済ませる部分が多かったようですが、この日は全て手植で頑張りました。また、昔の田植姿を再現しようと、校長先生はみのかさを着けての大奮闘でした。

— 夜空を焦がす夏の華 —

川まつり

花火大会

8月3日・4日



大洲の夏の夜を彩る「川まつり花火大会」が、今年も八月三日、四日の二日間に渡って、華やかに開催されます。

夜空に輝く花火と、川面に浮ぶ遊覧船の船影とが織りなす、光と影の「ハーモニー」は絶品。夏ならではの風情が漂います。

「川まつり」の期間中には、この他に、「イカダ流し大会」など

の催しも開かれます。なお、「川まつり」の日程は次のとおりです。

▼八月三日（水）

花火大会（肱北河原、二十時～二十時五十分）

花火大会協賛大売出し（各商店街、終日、四日も行います）

▼八月四日（木）

花火大会（肱南河原、二十時～二十時五十分）

▼八月六日（土）

イカダ流し前夜祭（緑地公園、十八時～二十一時、ビアガーデン、バンド演奏など）

▼八月七日（日）

イカダ流し大会（菅田・成見橋・肱川橋、九時～十五時）

詳しくは市商工観光課までお問い合わせください。

☎242111内線327

小林亜星先生が講演

八月五日（金）・大洲市民会館



講師に作曲家の小林亜星先生を迎え、今年も、夏季大学が開催されます。日程などは次のとおりです。気軽にご来場ください。

日時 八月五日（金）

開場・午後一時

開演・午後一時三十分

場所 市民会館大ホール

愛媛夏季大学

講師 作曲家 小林亜星先生
演題 「歌は世につれ 世は歌につれ」

受講料 二百円

※当日、市民会館の駐車料金は、二時間のみ主催者で負担します。詳しくは、市社会教育体育課までお問い合わせください。

☎242111内線389

台風襲来！ その時あなたは…？

台風襲来に対する皆さんのご家庭での備えはいかがですか。

台風は、猛烈な強風、多大な降雨量により風害、洪水、がけ崩れ、土石流などのさまざまな被害を広範囲な地域に与えます。

しかし、台風は突然に襲ってくるのではなく、事前に的確な情報を得られやすく、私たちの工夫や努力で、その被害を最少限に食い止めることができます。家族ぐるみで用意周到な防災対策を考えてみましょう。

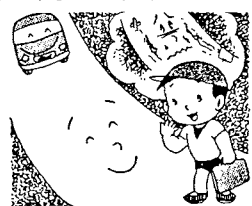
1、家庭での備え
(1) 雨戸はくぎで固定する。
(2) ガラス窓は、幅広のビニールテープを張り、万一ガラスが割れても飛び散らないよう補強し、カーテンを閉めておく。
(3) 家の周囲の風で倒れやすい物や飛びやすい物の補強をする。

2 安全な避難方法

危険が予想されたら、次のことに注意して早めに避難する。
(1) 火の始末や戸締まりを確実にする。
(2) ヘルメットなどで頭を保護し、突風や飛来物に注意する。
(3) 携帯品は必要な物だけ背負うようにし、両手には何も持たない。

(4) 下水や側溝は、水はけをよくしておく。
(5) 停電に備え、懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池の用意をしておく。
(6) 万一に備え、非常持出品の準備をしておく。（貴重品、応急医薬品、水など）
(7) 老人、子供、身体の不自由な人のいる家庭では、すぐに避難できるように準備をしておく。
(8) 台風情報や、市役所、消防署などの広報に注意する。

道路を大切に！



道路は、身近な存在であるがゆえに、その重要性が見失われがちです。8月は「道路を守る月間」です。この機会に、豊かな社会の形成に寄与する国民共有の財産として、道路の持つ重要性を見つめ直し、その維持・管理についても理解を深めましょう。

行方不明者を捜す 相談所を開設

専門の担当者が
相談に応じます

一方、身元のわからない死者の数は次のとおりです。

全国 一万三百七十七人

(男九千九十四人、女千二百八十三人)

本県 九十一人

(男七十一人、女二十人)

警察では、日頃から、このような不幸な死者の身元や家出人の居所を捜して、ご家族のもとへお返しする努力をしています。今年も八月を「身元確認強調月間」として、身元がわからない死者の身元確認、家出人の発見・保護に全力をあげることにしました。

昭和六十三年五月末現在で、捜索願いの出ている家出人の数は次のとおりです。

全国 四万七千四百一人

(男二万八千二百九十七人、女一万九千四百四人)

本県 三百十三人

(男百九十九人、女百十四人)

この期間中、全国の関係資料を揃えて、次のとおり「行方不明者を捜す相談所」を開設し、皆さんからのご相談に応じることにしました。毎年この相談所で家出人の居所が判明したという例が数多く出ています。身内の方や、知人などが行方不明になり困っている方は、お気軽に相談所をご利用ください。

さい。

専門の担当者が相談に応じますし、秘密については厳重に守ります。

相談所の開設日は次のとおりです。

月 日 場 所

八月四日(木) 新居浜警察署

八月五日(金) 松山東警察署

八月八日(月) 今 治警察署

八月九日(火) 八幡浜警察署

八月十一日(木) 宇和島警察署

※開設時間はいずれも十時～十七時です。

なお、相談所開設日に都合の悪い方は、大洲警察署までご相談ください。 ☎242175

○夏の防犯運動実施中

夏は、身も心も開放的になり、痴漢などの性的犯罪が多くなります。夜道の一人歩きは大変危険です。心の鍵をしつかり締めて、スキを見せないようにしましょう。

まじりの

おくりもの

(敬称略)



金一封(三善地区社協へ)

春 賀 村上 明義

(物品の口座)

車椅子 一台(貸出用)

若 宮 東 通弘

温かい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

大洲市社会福祉協議会

金一封 中村 木村 幸雄
金一封 東宇山 岩本 早苗
金一封(謝礼金) 田口
金一封(上須戒老人会へ) 東キリエ

金一封(上須戒老人会へ) 上須戒 政所 藤重
金一封(平野地区社協へ) 平野町 松本 寛
金一封(上須戒老人会へ) 上須戒 本川 行男

公開講演会

8月20日(土)

市民会館

(国立大洲青年の家主催)



ミッドナイト佐田岬

— 流れる星に漁火ロマン —

8月6日・7日 佐田岬を夜間踏破

国立大洲青年の家では、真夏の夜に涼しさを求め、日本一細長い佐田岬半島を夜間踏破する「ミッドナイト佐田岬」を開催します。

開催時期には、見降ろす海にいきり火が、頭上にはベリセウス流星群が見られます。

開催の概要は次のとおりです。ふるってご参加ください。

○期日 八月六日～八月七日

○場所 国立大洲青年の家 佐田岬半島

申込方法など詳しくは青年の家事業課まで ☎245175

昭和五十二年、手作りヨットシンシア3世号による単独太平洋横断に成功した、岡村精二先生による公開講演会が、次のとおり開催されます。

入場料も無料です。ぜひご来場ください。

日時 八月二十日(土)

午後二時～三時三十分

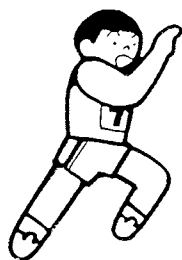
場所 大洲市民会館大ホール

演題 「体験以外には強くなれない」

詳しくは国立大洲青年の家事業課までお問い合わせください。

☎245175

5月29日(日)松山市上野町の愛媛県総合運動公園において



大洲の選手も大活躍

第27回愛媛県身体障害者体育大会

第27回愛媛県身体障害者体育大会が開催されました。

この大会には、大洲市からも十一人の選手と応援三十四人が参加し、各競技に熱戦を繰り広げました。各選手の成績は次のとおりです。

▼一〇〇メートル走 久保隆利

▼ハンドボール投 影山孝子
(三位)、廣中三郎

▼ソフトボール投 東通弘(三位)

▼上甲武一(一位)、中野トヨ子(一位)、松中良

▼砲丸投 河内義春(一位)

▼三段跳 守本美弘(一位)

▼走幅跳 水元芳夫(二位)

▼二〇〇メートル走 菊池守義(一位)

〔あなたも参加してみませんか〕

— なぎなた教室 —

大洲ユネスコ協会では、次のとおり「なぎなた教室」を開いています。気軽にご参加ください。

日 時 毎月第2、第4日曜日 9時～11時30分

場 所 大洲市立中央公民館 4階軽運動室

講 師 愛媛県なぎなた連盟副会長・黒星敦子先生

月 謝 小・中・高校生 300円 大人 600円

※道具については、協会が無料で貸し出します。

— 楽しい英語会話 —

昭和61年度、62年度の「楽しい英会話教室」(中央公民館主催)卒業生が中心になって、「楽しい英会話教室同好会」を運営しています。下記の要領で活動していますから、ふるってご参加ください。

日 時 毎月第2、第4火曜日 13時30分～15時30分

場 所 大洲市立中央公民館

講 師 エドワード・キオチョさん(宇和島市在住)

会 費 1,000円(月額)

申込方法など詳しくは、大洲市立中央公民館まで ☎243161

お 知 ら せ

中国西安青少年武術隊 友好公演

○8月3日(水) 13:00～

○市民会館大ホール

○前売 { 大人:2,300円
小人:1,300円

詳しくは、中央公民館まで



(大洲市立博物館から)

高山植物写真展、を
8月1日～9月30日の
期間開催します。

同和教育 シリーズ

No.116

人権と同和教育

「子供たちも同和問題を学習しています」

幼保小中高でも、同和問題について学習を重ねています。発達段階に応じた内容を学習しています。が、参考に入権作文の一部を紹介しましょう。

『「部落差別をなくそう」

市内中学二年生

私が部落差別を知ったのは、六年生の時でした。あるときのことです。祖母が、

「〇子、部落差別を知ってるかい。」

「うん、分かん。」

とこたえると、部落差別についてくどくどと説明してくれました。それから何回か聞かされましたが、なぜ、それ程までに言われなければならぬのか。不思議に思っていました。

道德の時間「手紙」という死の直前に書かれた文を紹介してもらいました。涙が出そうになりました。気がつくともんなの笑顔も急にさみしそうな顔になっていました。現在も、江戸時代の昔の身分意識の考えが残っているとは、大変な驚きでした。私は、大人たちのあさはかな考えに、とてもとても腹が立ちました。

今こそ、一人ひとりが本気になって取り組み、同和問題を解決し

なければならぬと考えます。また、差別が受けつがれている理由の一つとして、無関心だった人が多かったからではないかと思ひます。

………

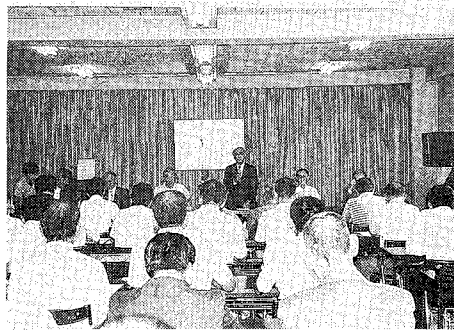
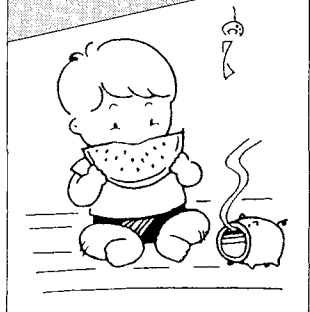
祖母のように言い伝えにより、そう信じている人たちも多いと思います。子供のころ学習の機会のなかった祖母の思い込みがあつてもしかたないことだと思ひますが、祖母は、いつも、

「人間間違ったことをしてはいけない。誰とでも仲良くしなさい。正しいことは実行しなさい。」と言ひます。こんな祖母だから、部落差別は不正であり、罪悪である

と知つたら、考え方を改めると思ひます。人は他人の言葉で傷ついたり、喜んだりします。言葉ひとつで、人間と人間のふれあいも深まるものと思ひます。私たちは学習したことを、家族で話し合い、家庭の中で実行することが大切でそれが私たちの責任ではないでしょうか。社会から差別をなくすために。」

低学年では「なまかはずれ」など、中学校では部落問題、人権意識に係る課題に迫っています。

市民の 広場



大洲市体育協会総会

昭和六十三年大洲市体育協会総会が、六月十五日、中央公民館で開かれました。

当日は、体育協会の役員や各部の代表者など約六十人が出席。本年度の事業計画、収支予算などを決定し、スポーツ各賞の表彰も行われました。

各支部単位での事業のほかに、体育協会事業として、本年度も、大洲市スポーツ祭（十一月六日）、

大洲市健康マラソン大会（二月十二日）などが計画されています。今回表彰された個人、団体は次のとおりです。

（スポーツ賞）

片山保、西野元二（以上剣道部）
大洲市軟式庭球連盟Aチーム（寺尾・一宮・上田・森本・河合・矢野、以上軟式庭球部、宇都宮一幸、井上勇二、矢野哲哉、谷野秀明、森宏文、村上幸治、谷本明広、堀江幸治、山田文哉、中本幸美、藤本志保、西尾ゆかり（以上カヌー部）

（スポーツ功労賞）

樋水重孝（三善地区体協）、堀江栄郎（野球部）

お店のはかりをチェック

一日計量巡視

計量月間（六月一日～三十日）に際し、大洲市でも消費者を代表

大阪市内の会社で知り合いました。

結婚してすぐに大洲へやって来たんですが、当時は、愛媛と言えど、はるか海のかなた」という感覚がありましたから、少し抵抗はありました。

大洲へ来た当時は、山が迫っている上に、毎朝窓を開けると一面の霧、という状況に何となく息苦しさを感じていました。今は慣れましたので、もう何でもありませんけどね。

して五人の主婦が一日計量巡視員となり、市内のスーパーマーケット二店で、計量が正しくなされているかを確認しました。

巡視は、六月七日、一人約二千円の買物をして品物を持ち帰り、再度正確なはかりで計るという方法で実施されました。今回は、二店とも正確な計量がなされていたそうです。



最初は、友だちがいなかったので寂しい思いをしたこともありましたが、今ではご近所付き合いも良すぎるくらいになりました。最近は、テニス好きの奥さんたちと、週に一度テニスを楽しんでいます。もうすっかり、大洲人になっちゃいました。

子どもたち（淳くん―高校一年、悟くん―中学二年）には、いつまでも明るくて元気な子でいて欲しいと思っています。

新刊図書案内

瀬戸大橋 山陽新聞社編
人物を修める 安岡正篤著
結婚論 遠藤周作著
頭のつかい方私の方法 鈴木健二著
宗教時代 米山義男編
通貨烈烈 船橋洋一著
日本国勢図会'88 国勢社
親父に物申す 椎谷拓一著
しつけの児童心理 箕原 實著
老いの科学J・ボトウニク著
海のシルクロード 森本哲郎他著
チエルノブイリクライシス 鈴木徹也編
暮らしの知恵袋 家の光協会編
農家に嫁がやってくる 小沢積一郎著
じゃがいも父さん日色とも著
積極思想のすすめ 広岡達朗著
現代俳句歳時記 石田波郷他編
海へ 倉本 聰著
春の砂漠上・下 平岩弓枝著
春日局 土橋道重著
花の降る午後 宮本 輝著
風葬の教室 山田詠美著
黒い神座 森村誠一著
主父の意見 田家秀樹著
街道をゆく30・31 司馬遼太郎著
熱風大陸 椎名 誠著
漢詩漢文名言辞典 鈴木修次編
ゲームの達人上下 シェルダン著

図書館



6.12.
くもり

大洲高校音楽部定期演奏会

六月十二日、市民会館大ホールで、大洲高校音楽部第六回定期演奏会が開かれました。当日は、同校コーラス部、ブラスバンド部の演奏の他、邦楽演奏や教職員による合唱なども披露され、会場をうづめた約千人の聴衆は、見事な演奏に酔いしれていました。

カメラ

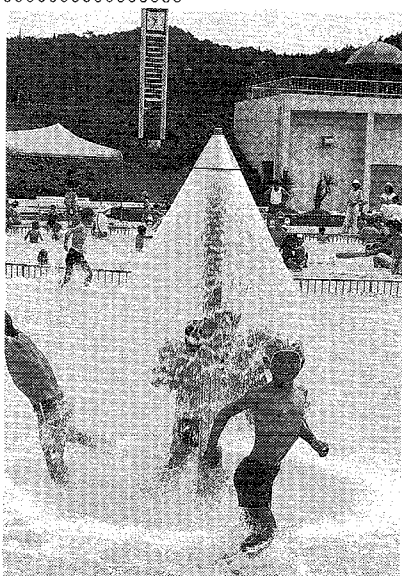


スケッチ

7.1.
晴

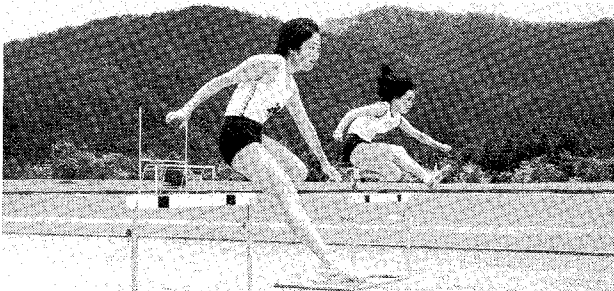
プール開き！

七月一日、平野運動公園のプールがオープンしました。当日は、テープカットやくす玉割の後、招待された喜多幼稚園の園児や大洲学園の児童など約百四十人が、一斉にプールに飛び込みました。平野のプールは、八月三十一日まで子供たちの歓声でにぎわいます。



6.28. 晴

中学校水泳・陸上競技大会



6.16.
くもり

老人クラブが植木のせん定

6月16日、老人クラブ園芸奉仕班（代表・武田清繁さん）の皆さん約20人が、市役所前の植木をせん定しました。

武田さんたちは、定期的に奉仕作業をしているそうで、見事な手さばきで作業を進めていました。

6月末までの 大洲市内の交通事故

	6月 末 現	昨 同	年 期
件数	102		99
負傷者	124		124
死者	1		1

加入方法など詳しいことは左記までお問い合わせください。
建設業退職金共済事業愛媛支部 千790 松山市二番町四の四の四 愛媛県建設会館内
0899 435406

建設業退職金共済 制度をご存じですか

この制度は、建設現場で働く人たちのために、中小企業退職金共済法という法律によって設けられたものです。現場作業員が全国どこでも、いつ働いても、働いた日数分の掛金が全部通算され、建設業の仕事をしなくなった時に退職金が支払われるという、いわば業界ぐるみの退職金制度です。そのため、建設業の事業主が互いに協力しあって、みんなの力で育てていく制度ですから、事業主のみならず、もれなくこの制度に加入していただくことが、何より先決となるわけです。

保健センターだより

☎243775

乳幼児

健康診断



実施日 該当者

8月2日(火) 昭和63年3月生※
8月9日(火) 昭和62年12月生※
8月11日(木) 昭和62年1月生※
8月16日(火) 昭和62年9月生※
8月23日(火) 昭和60年7月生※

※は、胎前・胎後・産後地区のみ

受付時間 13時～13時30分

実施場所 大洲市保健センター

持参品 母子健康手帳

成人病・結核検診

実施日 場所

8月5日(金) 柳沢連絡所

8月10日(水) 三善連絡所

8月18日(木) 上須成連絡所

8月24日(水) 菅田連絡所

肺がん検診

実施日 場所

8月10日(水) 三善連絡所

8月18日(木) 上須成連絡所

8月31日(水) 新谷連絡所

受付時間 9時～9時30分

胃がん検診

実施日 場所

8月5日(金) 柳沢連絡所

8月24日(水) 菅田連絡所

8月25日(木) 菅田連絡所

受付時間 8時～10時

検診料 900円

対象者 40歳以上の方

検診料 検察の必要な方400円
対象者 40歳以上の方

婦人がん検診

実施日 場所

8月18日(木) 上須成連絡所

8月24日(水) 菅田連絡所

8月25日(木) 菅田連絡所

受付時間 13時～14時

検診料 子宮がん検診 700円

乳がん検診 200円

対象者 30歳以上の女性

健康相談

日時 8月10日と8月24日

9時30分～12時、13時～15時

場所 市役所一階会議室

休日急患診療

8月7日 石田産婦人科(志保町)

(日) ☎242347

大洲中央病院(東大洲)

☎244551

8月14日 清水内科(志保町)
(日) ☎242017

大洲中央病院

8月21日 祖母井外科(中村)

(日) ☎243756

大洲中央病院

8月28日 弘岡内科(中村)

(日) ☎244551

大洲中央病院

8月28日 大洲中央病院

(日) ☎244551

大洲中央病院

献血のお知らせ

次のように採血車が巡回します

ので、ご協力をお願いします。

実施日 8月4日(木)

場所 市立大洲病院

加戸病院

喜多医師会病院

8月24日(水)

菅田連絡所

9時30分～14時

相談ごと案内

いずれも無料です。気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 8月8日 10時～15時
8月22日

ところ 市役所別館3階会議室

▶人権相談

とき 8月22日 13時～16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶法律相談

とき 8月5日 13時～16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 8月1日、10日、25日
13時～16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 8月19日 9時～12時

ところ 市役所1階会議室

急ぐ時は☎243794(玉木)まで

▶社会保険相談

とき 8月22日 10時～16時

ところ 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

▶医師・栄養士による健康相談

とき 8月25日 13時～15時

ところ 大洲市保健センター

対象 40歳以上の人

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲隣保館☎246100

大洲福祉会館☎250947

▶不動産無料相談

とき 8月15日 9時～16時

ところ 宅建協会大洲支部

フデエダ花店2階、常盤町4

歯科相談(大洲保健所)

実施日 内容

8月17日(水) 成人歯科相談

8月24日(水) 乳幼児歯科相談

受付時間 13時からです。前もって電話連絡をお願いします。

☎243165

今月の納税
市県民税 2期
納期は8月31日

後記

夏も盛りを迎えました。休みを
利用して川や海へ出かける人も多
いと思いますが、水の事故には十
分注意してください。

八月といえば、高校野球・夏
の甲子園のイメージが強いよう
ですが、今回取材したカヌー部の
ように、地味ではあっても、たゆ
まぬ努力で頑張り続ける若者たち
もたくさんいます。高校球児たち
同様、こういった若者たちにも、
温かい声援を送ってあげてくださ
い。(た)